

Welding Engineering

溶接加工科

求人検索
キーワード

製造、修理、保全、検査、印刷⇒『金属材料製造、金属加工、溶接』

造船などの金属製品づくりに欠かせない溶接の技術。当科では、初めての人にもわかるよう、丁寧に溶接の基本技術を訓練していきます。また、訓練中に取得できる資格も多く、就職活動にこれらの資格を大いにアピールしていただく事もできます。多くの修了生は溶接の現場で活躍しています。

Admission (入所)

令和7年 4・7・10月

令和8年 1月

※ビジネススキル講習付きコースは1ヶ月早い入所となります。

Capacity (定員)

各**12名**

Training Schedule (訓練内容)

被覆アーク溶接

現場で多く用いる被覆アーク溶接の知識と技能を習得します。また、アーク溶接等の業務に係る特別教育の修了証も取得します。

- 被覆アーク溶接の基本
- 曲げ試験と評価
- アーク溶接特別教育

炭酸ガスアーク溶接 (半自動溶接)

高能率な半自動溶接の知識と技能を習得します。企業ニーズが高いため、1ヶ月半かけてじっくり習得します。

- 半自動溶接の基本
- 曲げ試験と評価

鉄鋼材加工

鋼材にガス切断、孔あけ、曲げ等の加工を行うための知識と技能を習得します。

- 鋼材の成形加工基本
- 応用課題の演習

金属加工基本作業

ガス溶接・切断のほか、ヤスリなど手工具の使い方も習得します。また、ガス溶接技能講習の修了証も取得します。

- 機械工作法の基本
- ガス溶接技能講習
- 自由研削用といし特別教育
- 粉じん作業に係る特別教育

TIG 溶接 (ステンレス鋼・アルミニウム合金)

ステンレス鋼やアルミニウム合金のTIG溶接基本技能を1ヶ月半かけてじっくり習得します。

- TIG溶接の基本
- 薄板材の溶接技法
- 曲げ試験と評価

機械板金加工・CAD

精密板金の加工に不可欠なプレスプレーキの技能を習得します。また、CADを使った機械製図の作図も行います。

- プレスプレーキの基本
- 2次元CADの操作法

(入所月により A-1 または B-1 から訓練が開始します。)



License (資格関係)

※任意で取得可能な資格は合格を保証するものではありません。

◆訓練受講中に取得できる資格

- ガス溶接技能講習 (熊本労働局長登録教習機関熊労第9号-1) (登録有効期間満了日令和11年3月30日)
- アーク溶接等の業務に係る特別教育
- 自由研削用といしの取替え等の業務に係る特別教育
- 粉じん作業の業務に係る特別教育
- ◆任意で取得可能な資格 (試験月)※
 - 溶接技能者評価試験 (JIS 検定) (4月、8月、12月)

Cost (費用)

◆テキスト・実習服等の費用

約 **18,000円**

◆各自で用意するもの

作業用手袋
※溶接用保護具は貸出します

Place Of Employment (就職先)

- ◆造船 (溶接工)
- ◆鉄骨製作 (溶接工)
- ◆自動車部品製造 (溶接工)
- ◆建具製造 (組立工・プレス工)
- ◆厨房用品製造 (溶接工)
- ◆農機具製造 (溶接工)

Job tag (仕事イメージ)



(鉄骨工)



(溶接工)

Voice (修了生の声)

ハローワークに貼ってあるポスターでポリテクセンターを知りました。溶接加工科は考えていませんでしたが、オープンキャンパスで説明を聞いて、溶接はやりがいがありそうと思い、溶接加工科に決めました。訓練は先生や科の雰囲気や和気あいあいとしていて、楽しかったです。溶接は自分の腕で行う作業です。最初はうまくいかなくても、溶接の出来具合が日々よくなっていくのが目に見えてわかり、上達が実感できて、モチベーションが上がりました。また、うまくいかないときは、先生が丁寧に指導してくれるので安心して訓練を受けることが出来ました。現在は、鉄骨製造会社で鉄骨の溶接を担当しています。自分が製作した鉄骨が建物になるという、地図に載る仕事ができることにやりがいを感じています。溶接は世の中に欠かすことが出来ない仕事です。視野を広めていろいろな可能性を考えてみてください。溶接加工科、お勧めします。



令和5年9月修了生
30代 男性

Employment rate (就職率)

100%

(令和6年11月確定値)

Message (担当講師からのひとこと)

熊本県内では、鉄骨製作、造船、自動車部品、農業機械などの分野において、溶接の技術者が求められています。未経験でも、「挑戦したい」、「自分もやってみたい」と思う方、お待ちしております。また、最近は女性の溶接技術者も増えつつあります。共に製造業への再就職を目指していきましょう!